MFC-8500J

クイックセットアップガイド

このたびは、当社の商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
当社商品をセッティングしていただくためにこのガイドをよくお読みください。
この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、右記お客様相談窓口にお気軽にお申し付けください。
安全上の注意事項については取扱説明書の❶〜❼ページをご参照ください。

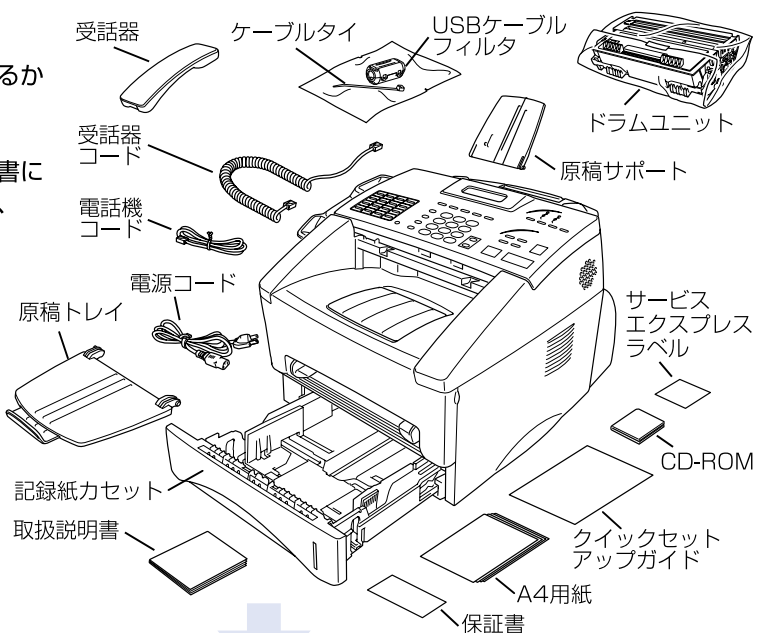
必ず、このステップから始めてください。

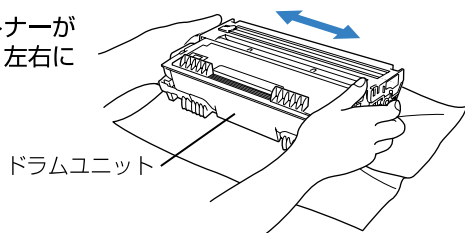
1.商品を確認する

注意

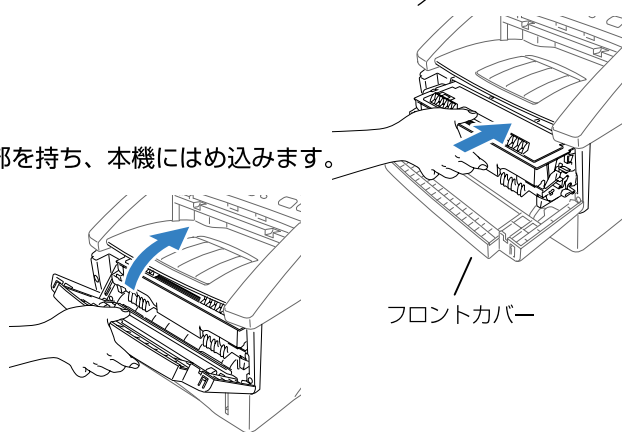
右図の物が揃っているか確かめてください。
万一、足りない物があったり、取扱説明書に落丁があったときは、お客様相談窓口 0120-143410 にご連絡ください。

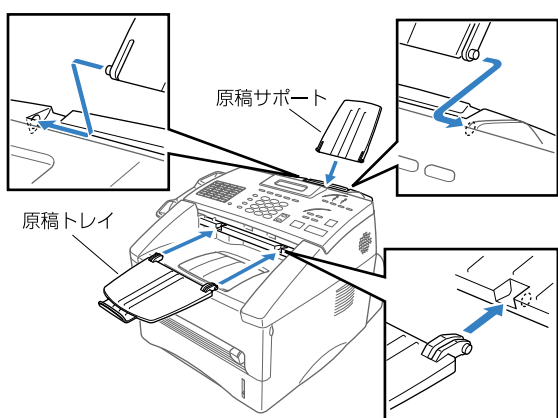
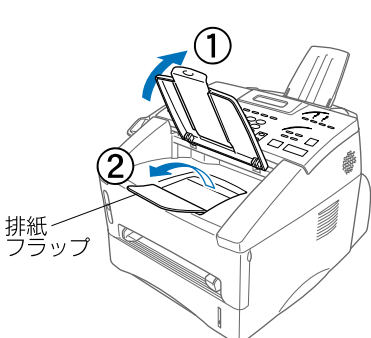
注意

パラレルケーブル、USBケーブルは別売品となります。

2.ドラムユニットを取り付ける

1 ドラムユニットを袋から取り出したら、トナーがカートリッジ内で均一に分散するように、左右に軽く5,6回振ります。

2 フロントカバーを開けます。

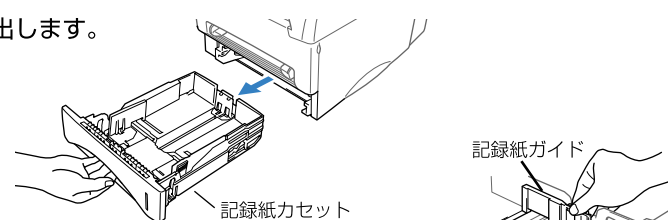
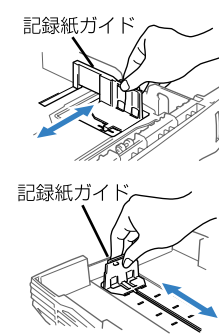
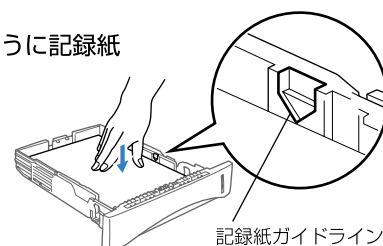
3 ドラムユニットのハンドル部を持ち、本機にはめ込みます。

4 フロントカバーを閉じます。

3.原稿トレイと原稿サポートを取り付ける

1 原稿トレイと原稿サポートを図のように取り付けます。

2 排紙フラップを図のように起こします。

お客様相談窓口 0120-143410

●受付時間／午前10:00〜11:45　午後1:00〜5:00
●営 業 日／月曜日〜金曜日（土日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。）

4.記録紙をセットする

1 記録紙カセットを引き出します。

2 記録紙の長さ、幅に記録紙ガイドを合わせます。
記録紙ガイドは指でつまんで動かしてください。

3 記録紙がスムーズになるように記録紙をよくさばきます。
印刷面を下にして記録紙カセットにセットします。
記録紙は記録紙ガイドラインの高さを超えないようにしてください。

4 記録紙カセットを本体にロックする位置まではめ込みます。

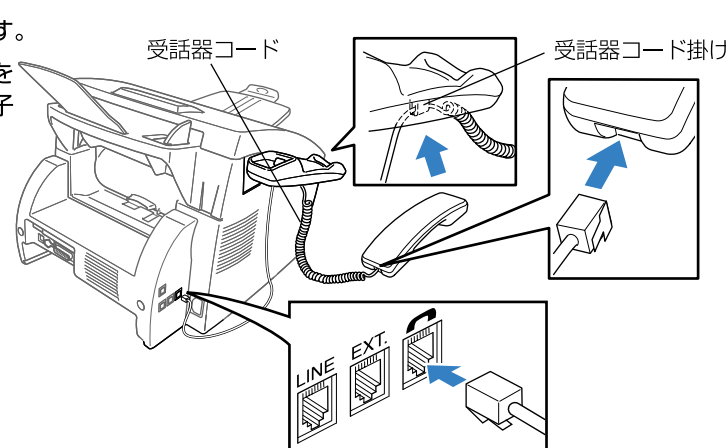
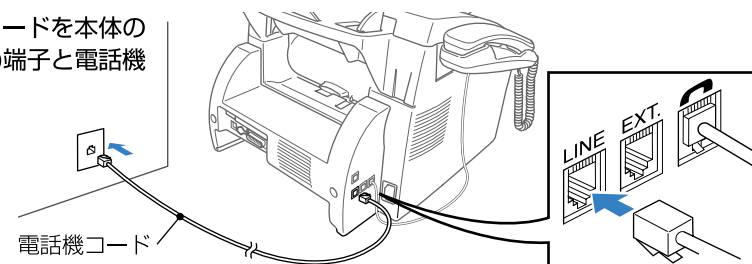
参考

A4サイズ普通紙(75g/m²)で約250枚までセットできます。セットできる記録紙のサイズと枚数の詳細については、取扱説明書の6ページと7ページを参照してください。

5.電話機コードと電源コードを接続する

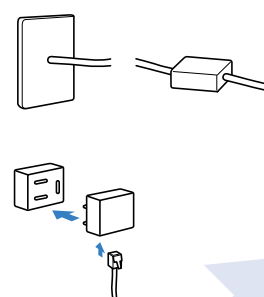
注意

・必ず、1→3 の順に接続してください。
・**この時点では、まだパラレルケーブルやUSBケーブルは接続しないでください。**

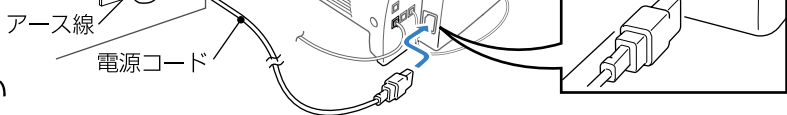
1 受話器を取り付けます。
付属の受話器コードを本体の受話器接続端子と受話器の端子に「カチッ」と音がするまで差し込みます。
受話器コード掛けに受話器コードを掛けます。

2 電話回線を接続します。
付属の電話機コードを本体の回線接続(LINE)端子と電話機コンセントに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

補足

・電話機コンセントのタイプが直接配線の場合（ローゼット／プレート）は、最寄りのNTT窓口に御相談ください(局番なしの116番)。

・電話機コンセントのタイプが3ピンプラグ式コンセントの場合は、市販のモジュラ付きの電話キャップをお買い求めください。

2 ページ目にお進みください。

3 本体の電源コードを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。

電話機コードと電源コードを接続しますと自動的に回線種別を設定します。

注意
必ずアース線を接続してください

注意 下記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。

デンワキ コード ヲ
セツゾク シテクダサイ

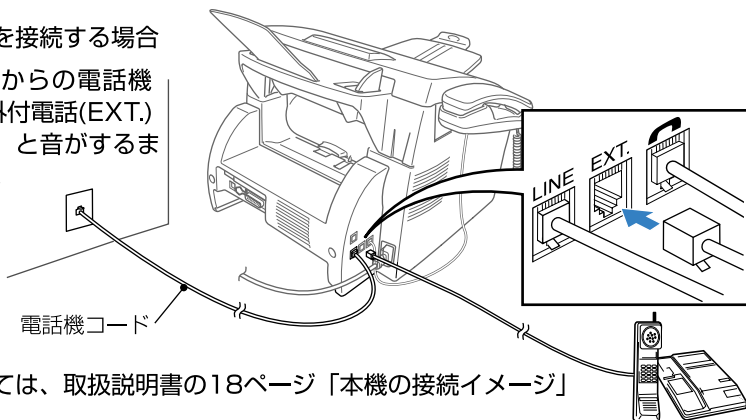
電話機コードを正しく接続してください。正しく接続しないまま10分以上放置すると、回線種別は「PB」(プッシュ回線)に設定されます。

注意 下記のメッセージが表示されたときは、自動的に回線種別を設定できていません。

カイセンセッテイ シテクダ サイ

取扱説明書の11ページを参照して、手動で回線種別を設定してください。

4 ご使用の電話機を接続する場合

ご使用の電話機からの電話機コードを本体の外付電話(EXT.)端子に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

参考
その他の接続については、取扱説明書の18ページ「本機の接続イメージ」を参照してください。

6.日付・時刻を合わせる

1 メニュー ア1 ア1 を押します。

1.トケイ セット

2 年号(西暦の下2桁)を入力します。
例：2002年の場合は「02」

ネン：02
ニュウリョク/セットボタン

3 セット を押して月を2桁で入力します。
例：5月の場合は「05」

ツキ：05
ニュウリョク/セットボタン

4 セット を押して日付けを2桁で入力します。
例：3日の場合は「03」

ヒヅケ：03
ニュウリョク/セットボタン

5 セット を押して時刻(24時間制)を入力します。
例：午後3時25分の場合は「15:25」

ジコク：15：25
ニュウリョク/セットボタン

6 セット を押します。

ウケツケマシタ

7 停止／終了 を押して登録を終了します。

参考
入力を間違えたときは、停止／終了 を押して 1 からやり直してください。

7.名前とファクス番号を登録する

発信元登録を行うと、ファクスを送信したとき、登録した情報（お客様の名前とファクス番号）が相手側の記録紙にプリントされます。

1 メニュー ア1 カABC2 を押します。

2.ハッシンモト トウロク

ファクス：
ニュウリョク/セットボタン

2 ファクス番号を入力して セット を押します。

デンワ：
ニュウリョク/セットボタン

3 電話番号を入力して セット を押します。

ナマエ：
ニュウリョク/セットボタン

4 名前を入力して セット を押します。
（← → でカーソルを移動して修正できます。）

ウケツケマシタ

5 停止／終了 を押して操作は終了です。

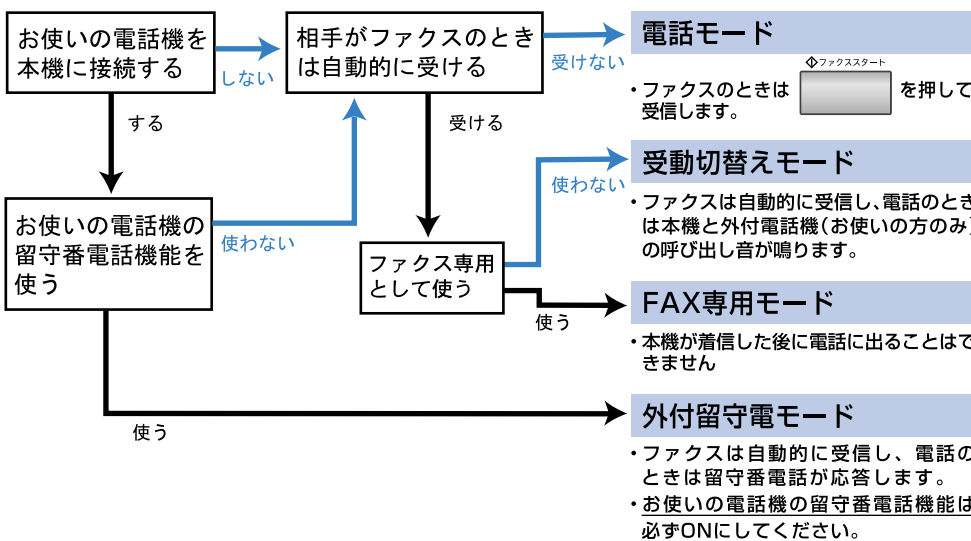
参考
入力を間違えたときは、停止／終了 を押して 1 からやり直してください。

参考
詳しい入力方法については、取扱説明書の16ページを参照してください。

<文字配列表>

ダイヤルボタン ＼ 押す回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ア 1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1					
カ ABC 2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	2							
サ DEF 3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	3							
タ GHI 4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	4						
ナ JKL 5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	5							
ハ MNO 6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	6							
マ PQRS 7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	7						
ヤ TUV 8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	8						
ラ WXYZ 9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	9						
ワ 0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	ー	0									
記号1 * トーン	スペース	!	”	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	−	.	/
記号2 #	:	;	<	=	>	?	@	[	]	^	_					

8.受信モードを選ぶ

本機の使用目的に応じて受信モードを選びます。

1 受信モード で受信モードを選択します。

受信モード を押すたびにモードが切り替わります。

参考
受信モードの詳細については、取扱説明書の76ページを参照してください。

本機のセットアップはこれで完了しました。プリンタとして使用する場合は、それぞれ以下のページにお進みください。

Macintosh™ユーザーの方 3 ページ

Windows® ユーザーの方 4 ページ

3 ソフトウェアをインストールする

- ここでの作業をする前に、1ページと2ページの作業がすべて終了していることを確認してください。
- ここでの作業は、本機をプリンタとして使用する場合に、必ず事前に行う必要があります。
- アンインストールや最新の技術情報は、CD-ROMにある「README」をご覧ください。
- インストールに関する問題が発生した場合は、http://solutions.brother.co.jpにアクセスしてください。
- Mac OS® Xへの対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
  http://solutions.brother.co.jp

〔Macintosh™ユーザーの方〕

CD-ROMの内容

●MFL-ProJ Installer
MFL-ProJには以下の機能が含まれています。本機(MFC-8500J)とMacintosh™を接続する場合は、必ずインストールしてください。
- ・プリンタドライバ
  プリンタとして使用する場合に必要です。
- ・PC-FAXソフトウェア
  PCからファクスを送る場合に必要です。

● Brother Solutions Center
インターネット経由でMFCの最新情報を見たり、最新データのダウンロードをすることができるWebサイトへリンクします。

● ReadMe !
重要な情報とトラブルシューティングのヒントを得ることができます。

● Documents
本機（MFC-8500J）の取扱説明書を閲覧することができます。

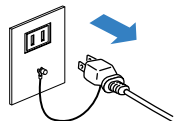
● Fonts
ブラザーオリジナルの和文書体が収録されています。

MFL-ProJをインストールする

MacOS® 8.5/8.6/9.0/9.0.4/9.1/9.2ユーザーの方

Macintosh™ ユーザーの方は、QuickDraw® ドライバをインストールする必要があります。

1 本機(MFC-8500J)の電源コードをコンセントから外す 重要

本機の電源コードをコンセントから外します。プリンタケーブルが接続されている場合は、プリンタケーブルも本機から外します。

2 Macintosh™の電源をいれる

本機の電源コードがコンセントから外されていて、かつ、Macintosh™の電源が入っていることを確認します。

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

4 MFL-ProJをインストールする

画面が表示されたら、「MFL ProJ Installer」をダブルクリックしてプリンタドライバとスキャナドライバをインストールします。インストールが完了したら、Macintosh™ の再起動を指示する画面が表示されます。

5 Macintosh™を再起動する

Macintosh ™ を再起動すると、Macintosh ™ は新しいドライバを認識することができます。

6 USBケーブルを接続し、本機(MFC-8500J)の電源を入れる

USBケーブルを使用して本機をMacintosh ™ に接続し、本機の電源コードをコンセントに接続します。

6-a 付属のケーブルフィルタとケーブルタイをUSBケーブルに装着します。

6-b USBケーブルを使用して本機をMacintosh™に接続し本機の電源コードをコンセントに接続します。

USBケーブルは別売品となります。

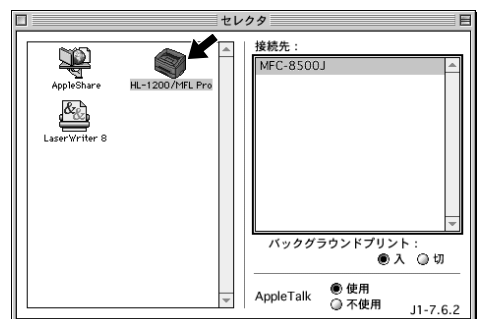
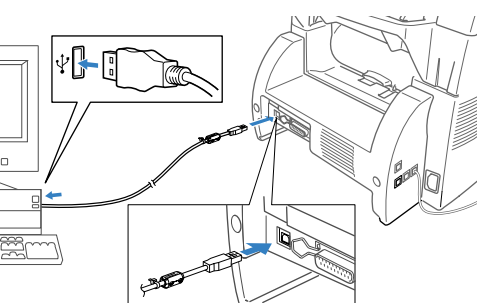
注意 ケーブルフィルタの取付方法は、ケーブルフィルタに同梱の説明書に従って取り付けてください。

7 プリンタを選択する

7-a 「アップル」メニューから「セレクタ」を選択します。

7-b インストールした「HL-1200/MFL Pro」アイコンをクリックします。(アイコンの色が強調表示されます)

7-c 「セレクタ」の右の欄にあるプリンタ名を選択します。

7-d 「セレクタ」を閉じます。

これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。

本機をプリンタとしてご使用できます。

4 ソフトウェアをインストールする

- ここでの作業をする前に、1ページと2ページの作業がすべて終了していることを確認してください。
- ここでの作業は、本機をプリンタとして使用する場合に、必ず事前に行う必要があります。
- アンインストールや最新の技術情報は、CD-ROMにある「README」をご覧ください。
- インストールに関する問題が発生した場合は、http://solutions.brother.co.jpにアクセスしてください。

〔Windows® ユーザーの方〕

CD-ROMの内容

●MFL-ProJ / 取扱説明書
MFL-ProJには以下の機能が含まれています。本機とPCを接続する場合は、必ずインストールしてください。
・プリンタドライバ
　プリンタとして使用する場合に必要です。
・PC-FAXソフトウェア
　PCからファクスを送る場合に必要です。
・リモートセットアップ
　PCから本機の設定をする場合に必要です。

●バンドルソフトウェア
以下のユーティリティソフトウェアをご利用いただけます。必要に応じてインストールしてください。
・Automatic E-Mail Printing
　E-Mailを自動的にダウンロードして、指定時間に自動受信、自動印刷するソフトウェアです。
・TransLand/EJ・JE Ver.4.0（体験版）
　英日・日英翻訳ソフトウェアです。
・ネットワークボード（オプション）用ソフトウェア/取扱説明書
　マルチプロトコルプリンタ/ファックスサーバーのネットワークボード（NC-8100h）用のソフトウェアをインストールしたり、NC-8100hの取扱説明書を閲覧します。
　なお、NC-8100hはオプションです。

●バンドルボーナスフォント
ブラザーオリジナルの日本語 TrueType フォントが収録されています。

●ソリューションセンター
インターネット経由でMFCの最新情報を見たり、最新データのダウンロードをすることができるWebサイトへリンクします。

MFL-ProJをインストールする

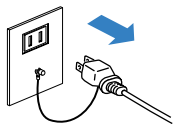
Windows® 95/98/98SE/Me/2000 Professional ユーザーの方

Windows NT®ユーザーの方は、6ページにお進みください。

Windows®XPユーザーの方は、別紙「Windows®XPユーザーの方」にお進みください。

Windows® 95/98/98SE/Me/2000Professionalユーザーの方①

1 本機（MFC-8500J）の電源コードをコンセントから外す 重要

本機の電源コードをコンセントから外します。プリンタケーブルが接続されている場合は、プリンタケーブルも本機から外します。

2 コンピュータの電源を入れる

Windows® 2000 Professionalをご使用の場合は、アドミニストレータ権限でログオンする必要があります。

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

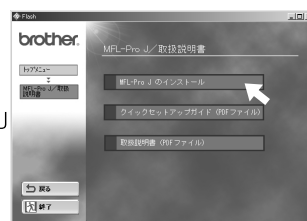
メイン画面が表示されます（モデル名画面が表示された場合は、モデル名をクリックします）。

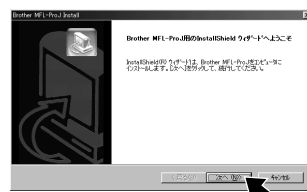
（メイン画面が表示されないときは「マイコンピュータ」からCD-ROMドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックして画面を表示させてください。）

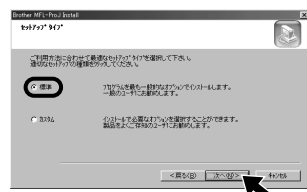
3-a

メイン画面から「MFL-ProJ / 取扱説明書」をクリックします。

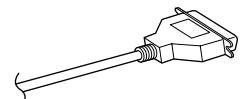
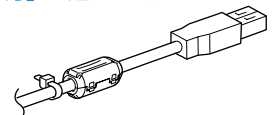
3-b

右の画面が表示されます。「MFL-ProJのインストール」をクリックしてMFL-ProJのインストールを開始します。

3-c

右の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。

3-d

右の画面が表示されます。「標準」を選択し、続いて「次へ」をクリックします。

3-e

ケーブル接続画面が表示されます。以降の操作は、お使いのケーブルによって違ってきます。

●パラレルケーブルをお使いの方は、5 ページの「パラレルケーブルをお使いの方」に進んでください。

●USBケーブルをお使いの方は、5 ページの「USBケーブルをお使いの方」に進んでください。

パラレルケーブルとUSBケーブルは別売品です。

重要

インストール中にエラーメッセージが表示された場合、または、以前にMFL-ProJをインストールされたことがある場合は、いったんMFL-ProJをアンインストールする必要があります。
スタートメニューから［プログラム］－［Brother］－［Brother MFL-ProJ］－［Uninstall］の順に選択し、画面に表示される指示に従ってください。

5 〔Windows® ユーザーの方〕

Windows® 95/98/98SE/Me/2000ユーザーの方②

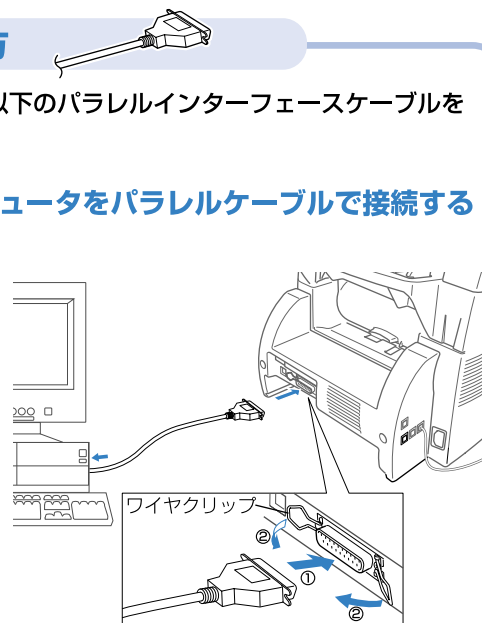
⇒パラレルケーブルをお使いの方

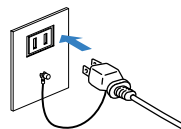
注意 IEEE 1284に適合した長さが1.8m以下のパラレルインターフェースケーブルをご使用ください。

4 本機（MFC-8500J）とコンピュータをパラレルケーブルで接続する

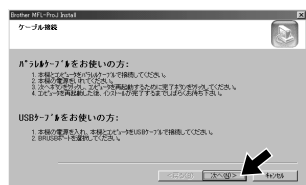
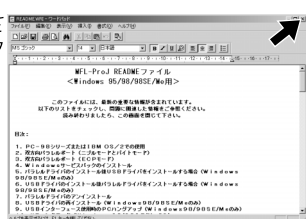
4-a パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤクリップで固定します。

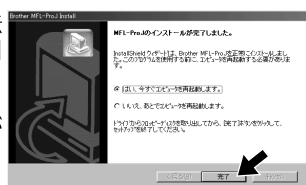
4-b パラレルケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。

パラレルケーブルは別売品となります。

5 電源を入れる

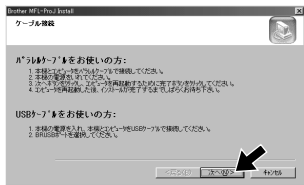
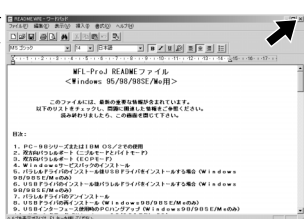
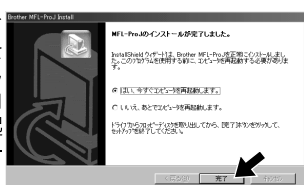
本機（MFC-8500J）の電源コードをコンセントに接続して電源を入れます。

6 コンピュータの画面の指示に従って操作する

Windows® 95/98/98SE/Meユーザーの方

6-a ケーブル接続画面で「次へ」をクリックします。

6-b 右の画面が表示されたら、☒をクリックします。

6-c 右の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動されます。

これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。
本機をプリンタとしてご使用できます。

Windows® 2000 Professionalユーザーの方

6-a ケーブル接続画面で「次へ」をクリックします。

6-b 右の画面が表示されたら、☒をクリックします。

6-c 右の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動され、インストールを継続します。

6-d 右の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

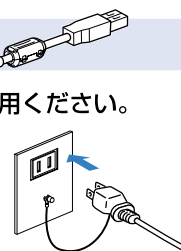
6-e 右の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。
本機をプリンタとしてご使用できます。

⇒USBケーブルをお使いの方

注意 長さが1.8m以下のUSBケーブルをご使用ください。

4 電源を入れる

本機（MFC-8500J）の電源コードをコンセントに接続して電源を入れます。

5 本機（MFC-8500J）とコンピュータをUSBケーブルで接続する

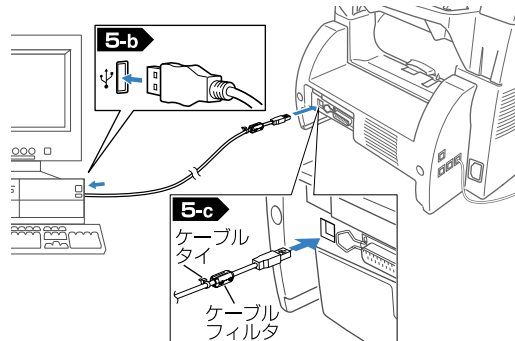
まず、コンピュータにUSBケーブルを接続します。続いて、本機（MFC-8500J）にUSBケーブルを接続します（インストール画面が表示されるまでに数秒かかります）。

5-a 付属のケーブルフィルタとケーブルタイをUSBケーブルに装着します。

5-b コンピュータにUSBケーブルを接続します。

5-c 本機（MFC-8500J）にUSBケーブルを接続します（インストール画面が表示されるまでに数秒かかります）。

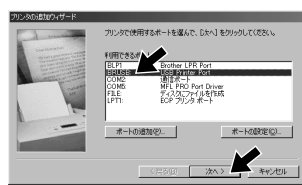
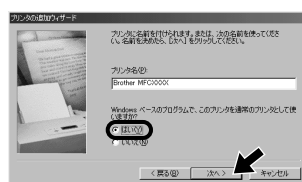
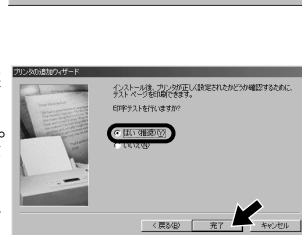
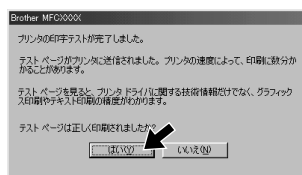
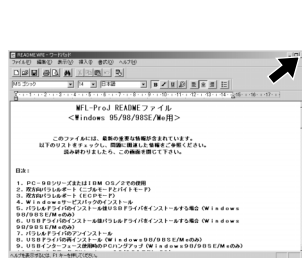
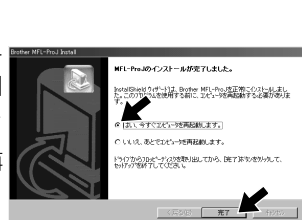
5-b

5-c ケーブルタイ ケーブルフィルタ

注意 ケーブルフィルタは、ケーブルフィルタに同梱の説明書に従って取り付けてください。

USBケーブルは別売品となります。

6 コンピュータの画面の指示に従って操作する

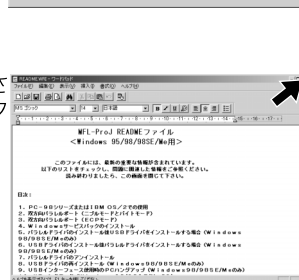
Windows® 98/98SE/Meユーザーの方

6-a プリンタの追加ウィザード画面で「BRUSB:USB Printer Port」を選択し、続いて「次へ」をクリックします。

6-b 「はい」を選択して通常使うプリンタ名を採用し、続いて「次へ」をクリックします。

6-c 「はい」（推奨）を選択し、続いて「完了」をクリックします。テストページが印刷されるので印刷の質を確認できます。

6-d テストページが正しく印刷された場合は、「はい」をクリックします

6-e 右の画面が表示されたら、☒をクリックします。

6-f 右の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動されます。

これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。
本機をプリンタとしてご使用できます。

Windows® 2000 Professionalユーザーの方

6-a 右の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

6-b 右の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。

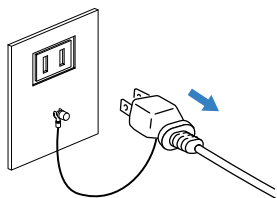
6-c 右の画面が表示されたら、☒をクリックします。

6-d 右の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動されます。

これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。
本機をプリンタとしてご使用できます。

6 〔Windows®ユーザーの方〕

Windows NT® Workstation V4.0ユーザーの方

1 本機(MFC-8500J)の電源コードをコンセントから外す 重要

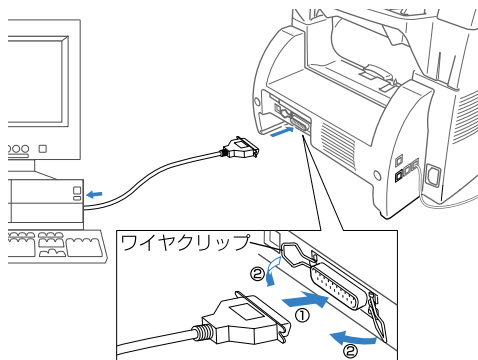
本機の電源コードをコンセントから外します。プリンタケーブルが接続されている場合は、プリンタケーブルも本機から外します。

2 コンピュータの電源を入れる

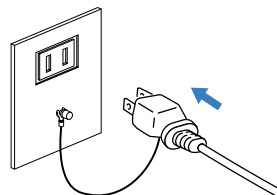
アドミニストレータ権限でログオンする必要があります。

3 本機(MFC-8500J)をコンピュータに接続する

パラレルケーブルを使用して本機をコンピュータに接続します。
パラレルケーブルは別売品となります。

3-a パラレルインターフェースケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤクリップで固定します。

3-b パラレルケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。

4 電源を入れる

本機（MFC-8500J）の電源コードをコンセントに接続して電源を入れます。

5 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます（モデル名画面が表示された場合は、モデル名をクリックします）。

5-a コンピュータの画面の指示に従ってインストールを行ってください。
4 ページの「Windows®95/98/98SE/Me/2000ユーザーの方①」の 3-a から 3-d と同じ操作をします。

5-b 「はい」を選択し、続いて「完了」をクリックします。
しばらくするとコンピュータが再起動されます。

これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。

本機をプリンタとしてご使用できます。